

くろつち便り

内容：くろつち会から市長への申し入れ
防衛省の説明会／文化祭に向けて／当面の問題
脱原発／私の介護日誌／音楽の力／支部大掃除

緊急課題

- ★根占の核のゴミ処分場の問題
- ★沖縄辺野古の埋め立て問題
- ★鹿屋での米軍 KC 130
の空中給油機訓練の問題
- ★九条改悪／戦争法問題
- ★原発再稼働問題

これらの問題は全てリンクしているようです。坂元美津子さん曰く「私たちの知らないところでどんどん事が進んでいかなないように、目を光らしとかないと」



くろつち会から中西鹿屋市長に申し入れ

緊急課題の1つ、米軍の空中給油機訓練の問題に関して、先の役員会で「くろつち会として市長に申し入れをしないとイケない」という意見が出ました。

6月12日、竹下幸男さんは市長室を訪ねたけど、議会中のため市長には会えませんでした。そこで、市長室室長に要請書を提出してきたそうです。要請項目は2つ、

1、鹿屋市として米軍の空中給油機訓練を受

け入れないこと

2、くろつち会4役と話し合いの場を設定すること（市長は、公約として「市民との対話」を打ち出している）

市長は、訓練を受け入れるか受け入れないかの態度表明を9月にするのではないかとささやかれています。急を要する問題です。

防衛省説明会に こぞって参加しよう

鹿屋市から「鹿屋基地における空中給油機 KC-130の訓練概要等に関する説明会の開催について」と題した公報が、各戸配布という形ではなく、回覧という形で回ってきました。それによると開催日時は、つぎの通りです。

日時	場所	対象町内会
7月11日（土） 18:30～20:00	大始良地区学習センター 集会室	横山町、下堀町
7月12日（日） 10:00～11:30	野里集落センター	野郷町、高須町
7月12日（日） 18:30～20:00	田崎地区学習センター 集会室	田崎町、川西町、河東町
7月13日（月） 18:30～20:00	中央公民館 集会室	白崎町、新川町、共栄町、 新栄町
7月14日（火） 18:30～20:00	西原地区学習センター 集会室	西原1～4丁目 上野町、今坂町、新生町

7月21日（火）講演会

辺野古の埋め立てのための大量の石や土を南大隅町から、という計画で業者が動いているそうです。辺野古埋め立て問題は空中給油機の訓練問題と密接に繋がっていますし、もろもろの問題の全体像を明らかにしてくれるであろう講演会です。

リナシティー。時間など詳しいことは、別紙でお知らせします。

主催：：鹿屋に米軍はいらない市民の会

脱原発

水俣市議会で採択された陳情書の本文。同様な陳情書が荒尾市でも採択されたという

九州電力に対して、水俣市民説明会の開催を求める陳情書

九州電力は 2013 年 7 月 8 日、川内原発 1・2 号機の再稼働へ向けた「適合性審査」を原子力規制委員会に申請し、2014 年 9 月 10 日、原子力規制委員会は審査書を取りまとめました。これを受けて、同年 11 月 7 日、鹿児島県議会は再稼働推進陳情を採択し、同日、伊藤祐一郎鹿児島県知事は再稼働受け入れを表明しました。

しかし、(途中略) 原因の究明も中途半端なままで原発再稼働を進める電力業界に対して、国民の同意が得られているとは到底言えません。川内原発については、「地震問題、火山問題、過酷事故対策、使用済み燃料、避難計画」など、安全上の問題が数多く指摘されています。川内原発から 40km の距離にある水俣市に住む私たちは、再稼働されることに不安を持っています。

再稼働を前提とした核燃料の運び込みは 7 月初旬に行われ、8 月中旬に再稼働と言われています。

住民への十分な説明がないままに、再稼働に踏み切るとは、公的責任を負う電力事業者として、責任のある態度とは思えません。

「九州電力に対して水俣市での住民説明会の開催を求めることを決議し関係機関に働きかけていただくこと陳情いたします。」

県外ではこれまで、熊本県大津、宮崎県高原町でも説明会の開催を求める陳情書が採択されています。

県内では、3 月議会で出水市、伊佐市、肝付町、屋久島町、南種子町のそれぞれの議会で、6 月議会では日置市議会で、住民説明会の開催を要求する陳情を採択しています。

■ 伯仲

一方、不採択とはなったものの、賛成と反対が伯仲した議会も少なくない。枕崎市議会は六月定例会最終日の二十三日、本会議で討論が白熱。すでに委員会では陳情を採択していたが、本会議の段階になって「県知事はすでに再稼働に同意している」「再稼働は地元経済に大きく影響する」などの意見が出て、賛成六、反対七とわずかに一票差で不採択になった。

市全域が三十キロ圏内に収まるいちき串木野市議会で、差は同じくわずかに一票だった。事故時は多くの避難者を受け入れる鹿児島市では、事前に市の担当者が「九電は説明会は開かない方針」だと議会に報告。議員の間にはあきらめムードが広がった。それでも採決すると、三割が説明会を求めることに賛成した。

議会で相次ぐ開催要請に九電の担当者は「コミュニケーション活動が続けていく必要性をあらためて感じたい」と話す。ただ、公の場での説明会に応じる気配はまだない。

右→
6/26 付け
東京新聞

写真は 7 月 3 日 (金) 脱原発集会



全国が注目する中、7 日、九電は遂に核燃料の搬入作業に着手しました。

当面の日程

- 7 月 1 2 日 (日) ストップ戦争法鹿児島大集会 / 中央公園 14:00
- 7 月 2 1 日 (火) 講演会 / リナシティ 8 月 7 日 (金)
- 主催 鹿屋に米軍はいらない住民の会 脱原発集会
- 7 月 2 5 日 (土) 8:00 ~ 支部大掃除 イベント広場

今回は桐原好昭さんに寄稿して頂きました。原稿を頂いて2週間後に奥さまは他界されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

この原稿は、桐原さんのお許しを得て、掲載しています。

老老介護は苦痛じゃない

桐原好昭



人は、(いや、妻は)どのような姿・形で永い眠りに就きたいのでしょうか。

団塊世代といわれる以上の人の気持ちは、「我が家で・家族に見守られて、安らかに眠りたい。」が、過半数を越します。妻の須磨子も同じです。入院を頑なに拒むからです。

それなら、介護する私が、妻の思いに添うようにすればいいわけです。簡単なことのようにですが、実際は、なかなか大変なことで、びっくりする事件が報道されることがあるのも理解できます。老老介護は、百人百様です。これから述べる妻の介護のことは、皆様には、全く当てはまりません。でも、一つだけ言えることは、老老介護は、夫婦の総決算・集大成だということです。妻とどう生きてきたかということです。

妻との生活は、赤ちゃんがいる主婦の一日とほぼ変わらないです。それが、大まかな生活パターンです。何だ大したことないではないかと思われるでしょう。しかし、結婚以来台所に立

った経験のない私が、3食・しかも妻の好みの食事を作るのは、正直大変でした。昼夜を問わず、30分もしないうちに、「水飲みたい・食べるものない・窓開けて・そこに居て・背中叩いて・おしっこしたい・息苦しい。サロンシップ張って・ラジオ付けて・消して・・・」矢継ぎ早の要求です。この様も、短歌に詠んだ、「注文の多い料理店」であり、「・・・離婚話じゃないんだけど」の場面です。更に、絶えず酸素吸入具が外れていないか気を配らねばなりません。

さて、ここからが、「老老介護は夫婦の総決算だ。」の、私の姿です。私は、妻の要求には、間髪を入れず、応えました。体が即座に動いていました。何の苦も感じませんでした。少しオーバーかも知れません。夜中に矢継ぎ早にいろいろ要求されるのは、疲れましたが、苦にはなりません。その度に妻の安堵の表情があったからでしょう。「ありがとう。」の言葉もあるからです。老老介護の生活が始まって5年過ぎますが、妻はだんだん美しく老いてきたことに気づきました。妻は、きつと後期高齢者型美人だったので

しょう。そして、童女に変身してきました。これまでたくさんの方の葬儀に参加して、苦痛に歪んだ寝姿を見るのは、大変きつことでした。だから、妻は安らかな寝姿を見せてくれることをずっと思いつづけてきました。きっとそうしてくれるでしょう。

介護に、苦痛と云う気持ちは起こらないと云いたいです。介護される本人は、介護する人の心の中をいちやく読み取っています。それが、表情や仕草に現れます。介護する人と、される人は一心同体です。私にとって、妻の喜びは私の喜びです。夫婦の集大成と云うた意味です。

妻は、今日も安らかな表情をたたえていろいろ要求してきます。皆様のお情けと仏様の慈悲で生きています。私は、恵まれています。今年になって、息子が介護半分・仕事半分で帰っていますし、娘も市内に居ます。介護施設の皆さんも私の体調を心配されて、いろいろ世話してくださいます。全ての人に感謝しつつ、原稿依頼の務めを終わらせていただきます。

くろつち文化祭

第4回 くろつち文化祭に向けて

今年でくろつち文化祭も4回目になります。

11月4日(水)～7日(土) 10:00～20:00

会場 プラッセだいわ鹿屋店 1階フロア

ただいま順次、計画を進めています。今年も、多数の出展をお願い致します。



フォスターの妻・ジェニーの実家に、ジョーという名前の心優しい黒人がいました。フォスターにも心から仕え、フォスターもまた対等に付き合い、「いつか、ジョーのことを歌にする」と約束し、1860年に「オールド・ブラック・ジョー」を作詞・作曲しました。日本語訳詞は次のとおりです。(緒園涼子訳)

♪若き日 早や夢と過ぎ
わが友 皆世を去りて
あの世に 楽しく眠り
かすかに我を呼ぶ
オールド・ブラック・ジョー
我も行かん 早や老いたれば
かすかに我を呼ぶ
オールド・ブラック・ジョー ♪

フォスターはジョーと語り合ううちに、黒人のたちの抱える哀しさや深い悩みを理解していったのです。ジョーとの約束を果たし、歌を届けに行ったときには、ジョーはすでにあの世に旅立っていました。

今の世なら億万長者？

フォスターはおおよそ 300 曲の歌を作り、その内の 200 曲ほどが出版されています。彼が 20

歳当時の出版の世界で、せいぜい 5000 部出せば大成功といわれたとき、初期の作品である「おおスザンナ」は 20 万部も売れたそうですから、さぞ大もうけしたのでしょうね。

しかし、どんなに曲を作っても、フォスターに入ってくるお金はとても少額のものでした。出版した大半の収入は出版社のものになったのでした。当時、作曲家や演奏者を保護する著作権がまだできていなかったからです。

フォスターの実家は事業家で、兄が蒸気船海運会社を営んでいて、その兄からいつも支援してもらっていたのでした。しかし、両親に続き兄も病死して、経済的に大変苦しい生活を余儀なくされました。

そこへ起きたのが米国独立以来の危機となった南北戦争の勃発でした。戦争は文化も芸術も社会の片隅に追いやってしまいます。彼は妻子とも別居して暮らさざるを得なくなり、やがて飲酒に溺れる生活へと落ち込ん

日高南海雄

でいきました。

1864 年の 1 月、フォスターは泥酔

して木賃宿に帰り、洗面台にあった水槽にぶつかって、頭や首からの大量出血で病院に運ばれ、3 日後には息を引き取りました。

彼の死後、いくつかの曲が発見されました。その中に「夢見る人」という名曲が含まれていました。「夢路より」という題でも親しまれています。死の数日前に書かれたともいわれます。

いきなり高い音から始まりませんが、天国から聞こえてくるようなメロディーは、五線紙もなく、チラシに楽譜を書くほどのどん底にあった人が作ったと思えないほど澄み切っており、平和で差別のない世を夢見て書いたものでしょう。



教育会館の清掃にご協力を

今年度も、「教育会館清掃」を計画しています。

日時 2015年7月25日(土) 午前8時から

持参するもの(自分が使える道具)

鎌、クワ、スコップ、

曲り鎌などの除草道具、剪定ばさみ、

ビーター、ほうき、熊手、ぞうきん等々

※軽トラック、一輪車をお持ちの方、貸してくださると助かります。

多くの方々の参加をお願いいたします。

